

機械・精密システム工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

学会名	2017技術交流会（制振工学研究会）
演題名	作業性向上を目的とした防振用具の開発
発表者	○ <u>黒沢 良夫</u> , <u>長嶋一晋</u> , <u>枝野龍之</u> , <u>落合武</u>
内容	チェーンソーの作業時に振動障害の保護具として防振手袋が使用されているが、手袋の防振材が厚手なため、作業性の悪さが指摘されている。そのため、現状より防振材が薄くても十分な防振性能を持った手袋の開発を行った。本研究では、材質・形状の異なる10種類の防振材の振動減衰特性を比較し、最も効果が大きかったウレタン系素材についてFEMを用いてシート形状の検討を行い、厚さ5mmで十分な防振性能を有する防振材を開発できた。